

平成24年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
1	中津市	ゆりかごの会 (代表者:山下 美保子)	読み聞かせ活動	山口小学校と深水小学校、三光児童館で夏休み、冬休み、春休みも含め、年間を通して子どもたちに読み聞かせを行っている。子どもたちは読み聞かせの日を楽しみにしており、子どもたちは目を輝かせ、耳を澄まして聴き入り、絵本の世界、物語の世界に入り込んでいる。読み聞かせが終わると、促されなくても子どもたちは手を挙げ口々に感想を述べ交流をしている。	中津市立 山口小学校
2	中津市	今永 恵子	書写指導	平成21年から、年3回ある対外的な書写大会への出品作品を仕上げるため、年7～8回、児童に書写指導をしている。1、2年生への硬筆指導から3年生以上への毛筆指導に至るまで、献身的な指導で、児童が書写への興味や関心を持つようになった。また、塾や習いごとに行くには遠いへき地の子どもたちなので、専門的に教えていただくことで新たな刺激を受けることができた。	中津市立 深水小学校
3	中津市	松下 義雄	行儀・作法の指導	毎年、夏休み開始の一週間、連続して毎日ラジオ体操から朝食指導までの行儀と作法について指導している。保護者からは朝の清掃や朝食時の箸やお椀の持ち方まで教えてくれるので大変感謝しているとの声が多く聞かれる。この指導をはじめてもう10年以上たっているが、しっかりと位置付けており、子どもも保護者も大変喜んでいる。	中津市立 深水小学校
4	中津市	加口 敏孝	学校環境整備	宇佐支援学校中津校は平成23年度に全学部が揃い、本格的な学校運営が始まった。 介助員として児童生徒の支援にあたる一方、花の種から苗を作りプランターや鉢に花を植え咲かせて卒業式や入学式を彩った。さらに、児童生徒が登校しない冬休みには、校舎周辺の土地の石を取り除き、固い土を耕して、美しい花壇を作ったり、小中学部用の畑も準備した。日常的にも芝生の手入れや除草など環境美化に貢献している。	大分県立宇佐支援学校中津校校
5	豊後高田市	豊後高田少年少女合唱団	合唱活動	平成13年に合唱団を立ち上げて以来、10年間にわたり地域に根ざした行事やコンサートに積極的に参加している。 市内の地域行事への積極的な参加や福祉施設等の訪問を行いながら交流をすることで、歌を通して心をつなぎ、聞いてくださる人に勇気・元氣・笑顔を届けることができた。 1年間の活動の成果を地域の方々に伝えるため、毎年、定期演奏会を開催し、参加した多くの市民の方々に喜ばれる内容の実践ができた。日々の合唱練習を通して、子どもたちの感性や協調性などをはぐくむことができています。	
6	豊後高田市	高田小学校 児童会	ボランティア活動による地域貢献	「あいさつのできる高田っ子」「ボランティアのできる高田っ子」「ルールを守る高田っ子」をテーマに各種活動している。 毎朝、児童会役員が校門に立ち、あいさつ運動を進めている。ボランティアそうじや地域のクリーン活動を行う。生活やプールでの決まりを委員会が提案し、気持ちのよい集団生活ができるように進めている。	豊後高田市立 高田小学校
7	豊後高田市	桂陽小学校 児童会	ボランティア活動による地域貢献	学校児童会として、縦割り12班活動で地域のクリーン大作戦として清掃活動、あいさつ運動、一斉下校や集団登校等で地域との連携を深める活動や、学校生活のルールを守る活動を行い、月ごとにめあてを決め、反省をするなど過ごしやすい集団生活を進めている。	豊後高田市立桂陽小学校
8	豊後高田市	真玉中学校 生徒会	ボランティア活動による地域貢献及び伝統文化の継承	海岸・文化財の清掃活動、空き瓶・空き缶・古紙回収、障がい福祉施設との交流、市が主催する「よつちよくれ祭り」のホスト校として合唱の披露や、草花の苗・杵餅を販売し、収益金を東日本大震災の募金として送ったりと、継続して地域に根差したボランティア活動を行っている。毎月20日を全校生徒で交通安全・あいさつ運動として、朝の30分間校門前に立ち、地域の方々にあいさつをしたり、生徒たちで作成した「あわてずに ゆっくり走ろう真玉路(またまのみち)」の交通安全横断幕を掲げたりして、交通安全を呼び掛けている。	豊後高田市立真玉中学校
9	豊後高田市	中越 摂夫	学校支援活動	毎年、本校の保護者・児童への練習会を開催したり、運動会での盆踊りの音響設備の配置をしたりと本校教育に多大な協力している。 本校は、市内小中学校音楽会で、『呉崎音頭』を披露しているが、そのドラム演奏の個別指導を行っている。	豊後高田市立呉崎小学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
10	豊後高田市	小林 尚爾	学校支援活動	河内地区青少年健全育成会と河内中教育支援センターの会長を兼任し、現在7期目に入っている。前任者からの活動を継承するとともに、毎年、大学教授等、講師を招聘しての青少年の心理について講演会を開催したり、自らも長年の貴重な教職経験の話をしたりと健全育成の取り組みの基礎となる活動も取り入れてきた。そのため健全育成の活動にも広がり深まりが出てきている。また、子どもたちの通っている小中学校へと数多く足を運び、いかに学校と地域が連携し、子どもたちの健やかな成長につなげていくかを考え、学校教育の支援体制づくりに力を入れている。	
11	豊後高田市	大林 信弘	学校支援活動	平成17年6月の「豊後高田少年少女発明クラブ」の立ち上げ時より、指導員として、平成20年からは会長となり現在に至っている。近年、理科離れが見られる子どもたちに、実験や物づくりを通して理科学習への興味・関心を持たせ、廃材やペットボトル等を使用した物作りの面白さを教える活動を意欲的に実践している。	
12	豊後高田市	安部 和正	学校支援活動	平成9年より河内地区青少年健全育成会の会長を十数年務めた。その間、評議員も兼任し、河内地区の子どもたちの健全育成のため、河内中学校の教育活動のために尽力した。平成17年度に河内中学校が文科省のコミュニティースクールの指定を受けたことにより、初代会長として活動の道筋をつくるとともに、3年間の任期中に、河内中学校の子どもたちの学力向上や地域に開かれた学校づくりに大きな功績を残した。さらに昭和の町の取り組みとして豊後高田の歴史や文化について紹介する活動にも取り組んでいる。	
13	豊後高田市	石垣 納康	見守り活動	スクールガードの制度が始まって以来、小学生の見守りをしている。毎朝7時40分から8時20分までの間、小学校前の国道や小学校の校門辺りに立ち、登校してくる子どもたちの安全を見守り、積極的に子どもたちに声をかけをし「あいさつ運動」をしている。 また、田染小学校コミュニティ・スクール推進委員会会長・学校評議員として、田染小学校のよきアドバイザーであり協力者でもある。23年度は、老朽化した総合遊具の撤去と新設にあたって、多大なる力を注いだ。	豊後高田市立田染小学校
14	豊後高田市	橋本 治康	学校支援活動	学校評議員として長年にわたり、本校教育活動に対して大きな功績を残している。また、学校の近隣に居住している事もあり、登校指導等にも意欲的に協力している。入学式や卒業式、体育大会などの学校行事にも積極的に参加し、学校改善に向けての建設的な意見を述べている。生徒はもちろんのこと保護者からも慕われている。	豊後高田市立高田中学校
15	宇佐市	横山小学校子ども会 (会長 松本省三)	育成活動	横山小は全家庭が子ども会にはいっており熱心に活動している。市子連行事にもすべての行事に積極的に参加してきた。平成23年度は、わんぱく相撲でチーム優勝、また市子連ドッチボール大会にも2チーム参加し健闘した。市子連文化芸祭には毎年「横山太鼓」として参加しオープニングを飾った。市子連作品展にも3地区すべてが作品を出品し、3地区とも受賞した。特に太鼓は厳しい練習の中から子どもたちの夢と自信を育み、地域の感動を生み出している。 これらの活動を子ども会長を中心とした役員および会員の協力で推進している。小学校にも地域にもそして子どもたちの成長に大きな貢献をしている。	宇佐市立横山小学校
16	宇佐市	永松 郁	学校支援活動	平成17年から現在まで7年間水田を提供し、米作り(田植え～除草～収穫)について子どもたちに教えている。さらに収穫したもち米を寄付し本校のよりもフェスティバル(文化祭)でもちつきをしバザーで販売している。子どもたちの勤労生産学習に貢献すると共に、地域住民との交流を深め、農業の発展に寄与している。子どもたちが議会を訪問したとき、議会の様子や宇佐市の予算の使われ方など、資料を準備したり、丁寧に質問に答たりして、キャリア教育にも貢献している。	宇佐市立北馬城小学校
17	宇佐市	北馬城地区婦人会 (代表:永松マチ子)	学校支援活動	平成13年から11年間にわたり、子どもたちに郷土料理・日本の伝統的な料理のおこわづくりや団子汁づくり、一六付け(漬物)の指導をしている。ふるさとや日本の伝統的な料理を教えることにより、子どもたちと地域住民の交流、ふるさとを愛する心の育成に貢献している。春秋の交通安全週間には、交差点に立ち、子どもや地域住民に交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅に向けて貢献している。また夏の北馬城校区盆踊り大会、秋の運動会では練習した踊りを披露し盛り上げている。	宇佐市立北馬城小学校
18	宇佐市	読み聞かせの会「ちびくろさんぼ」 (代表:高築美保)	読み聞かせ活動	平成17年から現在までの7年間にわたり、北馬城小学校で月2回の読み聞かせを行っている。子どもの感想を生かして工夫をして、読み聞かせを行うので、毎回子どもたちは楽しみにしている。読書好きの子どもを育てることに貢献し、子どもと地域住民の温かい交流に貢献している。	宇佐市立北馬城小学校
19	宇佐市	谷井 末子	見守り活動	平成18年から7年間にわたり、毎朝、登校時に子どもたちにあいさつ運動を行い、子どもたちの見守り活動を行っている。また、8年間にわたり、点字教室などの福祉活動で市内の学校を訪問し、障がい者理解の啓発にも貢献している。民生委員として、主任児童委員とともに校区の児童・生徒の全家庭を計画的に訪問し、相談活動を行うなど保護者の支えにもなっている。黄色い旗運動(元気でいる印)を提案し、地域と子どもたちを繋ぐ活動にも貢献している。	宇佐市立宇佐小学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
20	宇佐市	おはなしポケット (代表:宇都宮玲子)	読み聞かせ活動	平成15年に発足して以来、毎月2回、宇佐小学校の全学年で朝の読み聞かせ活動を行い、子どもたちに本の楽しみや魅力を伝えている。また、8月の平和学習や11月の学習発表会でもペープサートや読み聞かせを行い、読書活動の充実に貢献している。	宇佐市立 宇佐小学校
21	宇佐市	西馬城の子どもを育てる会 (会長:幡手元春)	学校支援活動	平成6年に発足、今年で18年目となる。西馬城全戸が会員となり、学校施設や環境整備等諸活動を支援し、西馬城の教育の振興に貢献している。	宇佐市立 西馬城小学校
22	宇佐市	おはなしタンポポ (代表:北久美)	読み聞かせ活動及び図書館整備	平成14年から豊川小学校の児童を対象に週に1回朝の時間に各学級で読み聞かせを行っている。年に数回、休み時間に全校児童を対象に読み聞かせや英語劇なども行っている。卒業生には、6年間に読み聞かせした本のリストをプレゼントしている。また、本校の図書室の整備や本の選定にも積極的に協力している。このような活動を通して、本校の読書への興味・関心を高め、学力向上や豊かな感性の育成に貢献している。	宇佐市立 豊川小学校
23	宇佐市	豊川老人クラブ (会長:本多年夫)	学校支援活動	7年前から豊川小学校の児童とのふれ合い活動として、年に2回花苗を植えたり、グラウンドゴルフ大会を行ったり、年に3回囲碁や生け花やクラブ活動の講師や、学習サポーター等の学校支援ボランティアとして、学校教育に貢献している。	宇佐市立 豊川小学校
24	宇佐市	菅原 維範	学校環境整備	平成15年から町内の小中学校に花の苗を寄贈し、子どもたちの心を潤す環境づくりに貢献した。 地元の津房小学校の水はけの悪いグラウンドに、重機を提供して自ら環境整備などの奉仕活動や、津房小学校の父親部による遊具づくり、一輪車の通行路づくりにも積極的に作業車を提供し、学校教育への支援に多大なる貢献をした。	宇佐市立 安心院小学校
25	宇佐市	河野 正治	太鼓指導	平成15年から安心院小学校の児童に、太鼓の打ち方の基礎から演奏発表に至るまで熱心な実技指導をし、練習においても、心の持ち方や意気込みなど道徳的な指導にも努めた。また、子どもたちへの語りこみをしながら高価な太鼓を提供した。そのおかげで子どもたちの技術力も向上し、さまざまな場で発表するようになり、児童の成長に多大なる支援をし貢献した。	宇佐市立 安心院小学校
26	姫島村	姫島村婦人会	学校支援活動及び見守り活動	豊かな海に囲まれた姫島の魚や海産物を使った「魚料理教室」や姫島のサツマイモを使った「郷土のおやつ作り」の指導をしている。小学校4年生以上に、年3回ずつ「魚料理教室」を実施し、海藻とエビ、タコを使った「海藻サラダ」、鯛を使った料理「鯛めし」や「こつ蒸し」、サツマイモを使った「石垣餅」「カンコロ餅」を指導している。郷土に誇りを持ち、郷土を自慢できる姫島っこ子を育てる上で、郷土の人、ものに触れる体験を積極的に提供している。その意味で、姫島村婦人会は学校にはなくてはならない学習支援隊である。また、交通安全期間中の街頭指導を30年間続け、子どもたちの交通安全面を支えている。	姫島村立 姫島小学校
27	国東市	猪股 正明	読み聞かせ活動	安岐小学校で読み聞かせボランティア発足当時(平成8年)より読み聞かせに携わり、読書活動の活性化・習慣化に寄与している。国東市各学校・杵築市・豊後高田市においても、長年にわたり読み聞かせ活動を行うとともに、保護者・地域住民に対して読み聞かせ指導を行い、国東市の読み聞かせ活動の先駆者的存在である。	国東市立 安岐小学校
28	国東市	ま一ぶるチョコ	読み聞かせ活動	国東市の読み聞かせボランティアグループとして平成16年から8年間、幼稚園・小学校・子育て支援センター・病院で読み聞かせを行っている。幼稚園では月2回読み聞かせ活動、小学校では月4回全学年対象の読み聞かせ活動、子育て支援センターでは平成23年度16回の読み聞かせ活動を行い、子どもたちの感性を豊かにし、読書活動の推進に貢献している。	国東市立 小原小学校
29	杵築市	工藤 貴子	読み聞かせ活動	平成16年から小学校1・2年生を対象とした朝の読み聞かせ活動を行い、子どもの読書活動の充実に貢献している。 活動内容として、紙芝居、エブロンシアター、語り、絵本の読み聞かせの前後に手あそび(わらべうた)、また学期ごとに読んだ本の紹介のたよりを配布している。	杵築市立 立石小学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
30	杵築市	緒方 伍	学校支援活動	学校行事や総合的な学習をはじめとして、体験活動を通して地域、地域の方々とつなぐコーディネーター的存在である。小学校1、2年の焼き芋作り、4年の地域の環境学習、5年の米作り(田を無償で提供)、6年の畑作り等、あらゆる活動において長年にわたって子ども達のために尽力している。	杵築市立山浦小学校
31	杵築市	杵築市立向野小学校見守り隊	見守り活動	向野小学校では、平成18年度より毎週月・金曜日に地域の方が児童の下校時間に合わせ本校まで出向き、児童が一人にならず安全に下校ができるよう3方面に分かれ一緒に帰っている。	
32	杵築市	杵築市立北杵築小学校読み聞かせグループ「やまびこ」	読み聞かせ活動	平成12年度に発足し、北杵築小学校全児童へ読み聞かせを行ってきた北杵築地区の保護者や地域の方々による読み聞かせグループである。年間を通して、毎週金曜日の朝、20分間、各学年に入って読み聞かせを行っている。平成23年度、保護者・児童に名前を募集し、北杵築小学校読み聞かせグループ「やまびこ」となった。	杵築市立北杵築小学校
33	杵築市	佐藤 サダ子	見守り活動	平成13年から、登校時交通量が多い場所に毎日立ち、児童に声かけをし、横断歩道を安全に誘導する等、見守りボランティア活動を続けている。	杵築市立大内小学校
34	杵築市	藤原 英世	見守り活動	平成20年から、登校時交通量が多い場所に毎日立ち、児童に声かけをし、横断歩道を安全に誘導する等、見守りボランティア活動を続けている。	杵築市立大内小学校
35	杵築市	大分県立杵築高等学校吹奏楽部	地域イベント支援	定期演奏会(年1回 本校体育館にて)、地域のイベントでのアトラクション演奏、老人福祉施設や小学校等への訪問演奏、校内における式典や壮行会等での演奏など、年間を通し、学校内外にて演奏を披露している。地域においても活動は好評で、様々な団体から依頼を受けて演奏に出向いている。	
36	日出町	河野 真由美	図書館教育	昭和63年より、日出町立川崎小学校の図書館司書として勤務、「行きたくなる図書館」、「読みたい本がある図書館」、「学習サポートに役立つ図書館」をめざし、図書館運営に努めている。 また、児童と本をつなげるための様々な工夫や、憩いの場、読書の場、学習の場として図書館が果たす役割を広げており、川崎小学校が全九州学校図書館コンクール優秀賞や全国学校図書館協議会会長賞を受賞した原動力となった。	日出町立川崎小学校
37	日出町	長野 典明	学校支援活動	平成12年度より、藤原赤松地区の子ども会育成会会長、平成22年度からは藤原地区育成会会長を兼任し、地域の老人会等と連携し、子どもたちに盆踊りの太鼓の叩き方や口説きの指導を行った。 また、長年続いている藤原地区公民館祭りでは、子どもの文化的な活動や、子どもの体力向上、各家庭間の親睦を目的とした活動に大きく貢献している。	日出町立藤原小学校
38	日出町	南端小・中学校児童・生徒会	ボランティア活動による地域貢献	「豊後の三賢」の一人と称された、儒学者 帆足万里が建て、多くの弟子を育てた私塾「西嶺精舎」跡地を、毎年、命日である6月14日の前に、小・中学校の全校児童生徒で清掃活動を行っており、先人の遺徳を偲び、その教えを通じて学校生活に生かしている。	日出町立南端小学校 南端中学校
39	別府市	朝日地区大平山地区民生委員児童委員協議会	学校支援活動	朝日地区と大平山地区の民生委員児童委員協議会が一緒になって、平成21年から毎月1回第一月曜日の朝、7時20分から8時10分まで校門前と第二グラウンド入口で10名ほどがあいさつ運動を行っている。また、月に1回の公開授業参観日にも必ず参観し、生徒の様子を常に気にかけている。	別府市立朝日中学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
40	大分市	春日校区社会福祉協議会 (会長:岩丸 高一)	学習支援活動	「寺子屋かすが」は、春日校区内在住児童を対象として、夏季休業中のうち6日間(午前中2時間)、校区内の公民館等4ヶ所で、希望参加による児童へ学習の場を提供している。必要に応じて、民生児童委員や教職有資格者が児童に声かけをし、学習面・生活面の支援を行っている。	大分市立 春日町小学校
41	大分市	足立 一夫	学校支援活動	1、2年生の生活科「いも植え」や5年生の「米作り」などの栽培活動において、田畑の提供や児童への栽培指導も行う外部講師として活躍している。 図画工作での写生大会で、絵のモデルとして農業機械等を描く機会の提供やクラブ活動では、講師として滝尾地区の神楽の指導を行っている。	大分市立 滝尾小学校
42	大分市	下郡っ子いきいき倶楽部	学校支援活動	平成18年度から、地域の自治委員や児童委員等が中心となり、地域の人材も活用しながら、下郡小学校児童と様々な体験活動を企画・運営するなど地域全体で子どもを見守る体制づくりに尽力している。 主な体験活動は、木工、竹細工、化学実験、ビーズ作り、和菓子作り、ダンス、紙芝居、田植え等である。	大分市立 下郡小学校
43	大分市	下郡小学校PTA父親部	学校支援活動	学校開設当初より組織され、学校環境の整備や地域での安全など、学校・地域に根付いた活動を行っている。 主な活動は、夜間パトロール、夏休みラジオ体操、ジャンピングボード制作・補修、剪定作業、親子餅つき大会、稲作体験の手伝い、運動会等の準備である。	大分市立 下郡小学校
44	大分市	大分市立日岡小学校愛育会	学校支援活動	日岡小学校PTAが愛育会として、様々な協力活動、支援活動を企画・運営を行っている。 学校の要望に応じた学習ボランティアとして、道具の使い方の補助や安全指導等をはじめ、月に一度、全校児童を対象とした地域とのふれあい活動の実施、自転車教室や水泳教室の実施、防犯マップの作成、地域の企業等と連携してインターホンシステムを設置など、広範にわたり学校の教育支援や環境整備に貢献している。	大分市立 日岡小学校
45	大分市	チーム桃園	学校支援活動	桃園小学校校区の青少年育成協議会の補導員が中心になって組織し、学校近郊の「すくすく農園」で、各学年で実施する栽培活動における指導・支援を行っている。 主な活動は、さつまいも、玉ねぎ、ジャガイモ、の栽培、レンゲの種まき、米作りである。また、桃園小学校の敷地内及び周辺の草刈り等の環境整備を実施している。	大分市立 桃園小学校
46	大分市	高橋 一夫	平和授業の講師	舞鶴小学校で実施する8月6日の平和授業において、昨年度まで14年間にわたり、毎年、学習ボランティアとして講師を務めた。 戦争体験の語り部として、戦争の悲惨さなど実体験に基づいた講話を行い、本校児童の命や平和を尊ぶ心の育成に貢献した。	大分市立 舞鶴小学校
47	大分市	森山 心月	言語活動の充実に向けた実践的取組	本校では、小論文の指導や学年ごとに講演会を開催するなど学校をあげて言語活動の充実に取り組んでいる。その中でも、森山さんは小中学生の頃から培ってきた論文作成の素養を生かし、本校の言語活動の充実に向け積極的に論文を作成したり、家庭科のホームプロジェクト発表に積極的に取り組むなどの活動の姿勢は、他の生徒の目標となるものである。	大分県立大分鶴 崎高等学校
48	大分市	久多良木 裕子	特別支援教育	小学部主事として学部をまとめるとともに、聴能相談、自立活動においても先導的役割を果たした。手話を必要とする保護者とも積極的に交流し、学校に対する絶大な信頼感を築いている。	大分県立壘学校
49	大分市	岡倉こども神楽	伝統文化の継承	神社への奉納公演をはじめとして、老人ホーム、こども園等への訪問、新築の棟上げ式、各種イベント等において岡倉神楽を披露する等、大分市指定無形民俗文化財である岡倉神楽の保存・継承に寄与している。	

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
50	大分市	大分ブックトーク研究会	読書活動の推進	平成21年から、子どもと本をつなげる方法である学校での読書活動に活用できる「ブックトーク」(テーマに沿って本を紹介する)を、県下に普及・啓発するための活動を行っている。学校での「ブックトーク」実演、読書ボランティアや学校図書館関係職員等への講座等に講師を派遣するなど、子どもと本をつなげるために貢献している。	
51	大分市	おおいたおやじネットワーク (代表世話役:一万田 正彦)	学校支援活動	PTA組織のおやじの会や任意のおやじの会など形態を問わず、子どもたちの安全と健全な心と体を育むことを目的に、県内各地域での父親による子育てや学校支援に関する研修などを行っている。 平成19年の設立以来、平成21年の「第7回全国おやじサミットINおおいた」の開催をはじめ平成20年からの「大分おやじ座談会」の実施など、大分市を中心に県下の父親の活動ネットワークづくりに取り組んでいる。	
52	臼杵市	臼杵市立下ノ江小学校 下ノ江地区防犯パトロール隊	見守り活動	平成18年に発足し、毎週月・水・金曜日の登下校時にタスキを着用して見守り活動を行い、あいさつ等の子どもたちとのコミュニケーションも大切にしながら子どもたちの安全確保に貢献している。	臼杵市立下ノ江小学校
53	臼杵市	板井 昭六	読み聞かせ活動及び学校環境整備	学期に一度、火曜日の朝読書の時間に子どもにあった本を選定し読み聞かせを行い、水曜日の午前中に学校図書館の本の修理や図書整理を行っている。 また、学校環境の整備作業(草刈りなど)に積極的な参加や、本校の放課後子ども教室が始まって以来3年間、毎週水曜日に算数の教材の事前準備等、環境美化や学校支援に貢献している。	臼杵市立 佐志生小学校
54	臼杵市	溝部 定幸	読み聞かせ活動及び見守り活動	学期に一度、火曜日の朝読書の時間に子どもにあった本を選定し、読み聞かせの活動を10年以上続けている。 また、本校の放課後子ども教室が始まって以来、毎週水曜日の放課後子ども教室の安全管理員として運営支援や、毎週金曜日の放課後、子どもたちの下校時に防犯パトロールの見守り隊長として活躍している。	臼杵市立 佐志生小学校
55	臼杵市	庄司 泉	学校環境整備	10年前から、近所に住む板井初子さんと一緒に毎週来校し、自宅にある花を、本校の玄関、校室トイレ、教室、廊下に飾り、時には生徒に生け花を指導する。学校の環境美化と生徒の情操教育に寄与し、生徒のみならず、職員や来校者の心を和ませている。	臼杵市立 豊洋中学校
56	臼杵市	板井 初子	学校環境整備及び生け花指導	30年前ご子息が中学生の時より自宅の花を学校に届け、教室や玄関、廊下、トイレ、校室に飾っている。子どもたちが卒業後もずっと毎週来校してはたくさんの花を生け、時には生徒に生け花を指導する。通算15年間奉仕活動を続け、学校の環境美化と生徒の情操教育に寄与し、生徒のみならず、職員や来校者の心を和ませて頂いている	臼杵市立 豊洋中学校
57	津久見市	青江小読み聞かせの会	読み聞かせ活動	平成17年度から、青江小学校の児童を対象に、昼休みや朝読書の時間を活用し、読み聞かせを行っている。児童の本への関心が高まり、読書活動の活発化や情操教育に多大な貢献をしている。	津久見市立 青江小学校
58	津久見市	津久見市盛人クラブ連合会 西ノ内ごまがらクラブ	農業体験指導	津久見市盛人クラブ連合会の西ノ内ごまがらクラブ(会員約70名)が、15年間津久見小学校児童とふれあい農園芋作りを行っている。学校に畑がないため、農地を用意し、毎年6月に2年生児童に芋植えの指導をしている。また、大きな芋ができるように夏の間草取りをしたり、土地の管理をして支援している。収穫祭では学校に出向き、児童と共に芋料理を作り食事をするなど交流を深めている。	津久見市立 津久見小学校
59	津久見市	千怒区千和会	学校支援活動	平成12年からダム周辺の植樹をきっかけに、図書の本の寄贈や卒業記念壁画の手伝い等で資金面とともに学校教育への支援を続けている。	津久見市立 千怒小学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
60	佐伯市	山里の会	学校環境整備	民生委員、児童委員を経験した有志で高齢者福祉のイベントの手伝いなどをしてきたが、本匠中学校の樹木の剪定、除草なども行い、地域の方の憩いの場となる庭づくりや校舎周辺の環境美化に貢献している。	佐伯市立 本匠中学校
61	佐伯市	佐伯市立鶴岡小学校 6年	地域イベント支援	毎年10月の第二土曜日・日曜日に開催される地域行事の鶴岡商工祭(通称は祭典と呼ばれている)のオープニングパレードの先頭をつとめている。運動会の翌週で、練習は大変だが、運動会では踊りや組体操を披露し、商工祭のパレードで鼓笛の演奏をすることが鶴岡小学校6年生の伝統となっており、地域の活性化につながっている。	佐伯市立 鶴岡小学校
62	佐伯市	読み聞かせボランティア 「にこにこ文庫しおさい」	読み聞かせ活動	平成20年度に発足し、現在メンバーは10人である。保護者や地域の人で構成された会で、毎週木曜日に1・2学年、隔週木曜日に3・4学年に対して朝読書の時間を活用して読み聞かせを行っている。	佐伯市立 蒲江小学校
63	佐伯市	学校安全対策委員会	見守り活動	東雲小学校の各地区の高齢者大学の方が、毎日子どもの登下校時に横断歩道に立ち、交通安全指導を行うとともに、あいさつの習慣や不審者からの見守りも兼ねて活動が続いている。小学校では、1学期末に礼のこたばを伝える対面式を行っている。	佐伯市立 東雲小学校
64	佐伯市	岩崎 一男	見守り活動	平成16年の台風で、通学路の山が崩れ、それ以後通学路が反対側の川沿いになり、見通しの悪い横断歩道もない三叉路を子どもが横断するようになり、岩崎さんが自主的に毎朝交通指導に立ち、以来8年間続いている。また、通学路の草刈りを10年以上、年4回ボランティアで行うなど学校教育に多大な支援をしている。	佐伯市立 下堅田小学校
65	佐伯市	井上 節子	読み聞かせ活動	図書ボランティア(にじいろクレヨン)の立ち上げの中心となり、読み聞かせを行っている。また、地域住民に呼びかけ、年数回草刈作業や、毎週1回授業での採点を手伝い、クラブ活動では地域の食材を使った料理の作り方を指導等、学校環境整備や教育支援を行っている。	佐伯市立 向陽小学校
66	竹田市	古澤 俊孝 (田んぼの先生)	農業体験指導	15年以上にわたり、米づくり体験学習の教育支援ボランティアとして、全校児童の指導をしている。田植えや稲刈り・脱穀などの技術的指導のみならず、農業全般に関することや作物の育ち方など幅広い知識や農業に対する熱い思いを児童に伝えている。古澤さんとの出会いをとおして、児童は、農業や米づくりに対する関心が高まるとともに、ふるさと岡本への愛着も深められている。(平成25年4月1日に竹田小学校との統合が決定しており、古澤氏の長年にわたる功績に敬意を表し、教育奨励賞表賞候補として推薦する。)	竹田市立 岡本小学校
67	竹田市	岡本っ子と共に育つ会 (代表者:山口 修二)	地域文化の伝承及び自然 愛護活動	平成12年10月に発足した『岡本っ子と共に育つ会』は、地域社会に根差し、環境を守り誰もが住みよい、特に子どもたちが安心して生活できる地域にするため、岡本地区の経済的・社会的並びに文化的地位の向上を図ることを目的とし活動している。その活動の多くは、児童の学習の充実や地域への愛着心を育むものであり、学校教育とも密接に関係している。(平成25年4月1日に竹田小学校との統合が決定しており、本団体の長年にわたる功績に敬意を表し、教育奨励賞表賞候補として推薦する。)	竹田市立 岡本小学校
68	竹田市	大分県立竹田高等学校 民俗部	地域の魅力を発信	民家町並みフォトコンテスト「民家の甲子園」全国大会で「街かど賞」(第3位相当)受賞し、3年連続の上位入賞をはたした。そのほかにも地域の魅力を調査・発信する取組を行っている。	
69	豊後大野市	読み聞かせグループ 「おはなしのへや」	読み聞かせ活動	平成16年より8年間、年間を通して毎月2回、清川小学校の朝の読書タイムの時間に、1年から4年生の各学級を訪問し、絵本を中心とした読み聞かせ活動を行っている。児童はこの読み聞かせ活動の時間をとても楽しみにしており、児童の読書に対する興味と関心を高めることに多大な貢献をしている。また、年一回、郷土の昔話を題材にした自作の大型紙芝居等を使つての公演も行っている。	豊後大野市立 清川小学校

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
70	豊後大野市	畑の先生	農業体験指導	朝地小学校の1年生～6年生、それぞれの「総合的な学習の時間」や生活科の時間に野菜類・イモ類・豆類等の苗植えから収穫までの指導・支援を行っている。また、学校園でもさつまいもの苗植えから収穫までの指導及び畑の管理を行っている。	豊後大野市立朝地小学校
71	日田市	井上 裕子 (日田市立津江小学校)	伝統文化の指導	地域の伝統文化(酒天童子太鼓)を昭和63年から21年間地域の子どもたちに指導し、その後、平成21年から上津江小学校・総合的な学習の中で週一回程度「上津江っ子太鼓」として指導している。平成24年度から、中津江小と上津江小が統合してできた津江小でも「津江っ子太鼓」として高学年25人を対象に指導を継続し、地域の産業文化祭や公民館フェスティバルに出演するなど伝統文化の継承に貢献している。	日田市立津江小学校
72	日田市	日田市立三隈中学校 美術部	地域貢献	日田市出身の先哲たちを題材にした紙芝居をつくり、日田市に寄贈、市民にも郷土の先哲たちを改めて紹介し、その存在を身近にした。	
	日田市	日田市立東部中学校 美術部	地域貢献	日田市出身の先哲たちを題材にした紙芝居をつくり、日田市に寄贈、市民にも郷土の先哲たちを改めて紹介し、その存在を身近にした。	
73	九重町	下旦子供祇園囃子保存会	伝統文化の保存・継承	下旦祇園祭に出演するとともに、地区の農業祭や子ども祭りに参加したり、介護施設を訪問したりして下旦祇園囃子を披露している。また、大分県祇園囃子大会には毎回出場する等、子どもによる祇園囃子の普及に寄与している。	
74	玖珠町	杉河内地区 「杉の実学級」	学校支援活動	平成20年度から「幼老共生」をテーマに掲げ、地域の高齢者たちが「杉の実学級」を立ち上げて学校支援を行っている。会員は60歳～80歳の女性10名で、毎月2回研修を実施し、学習や活動を行っている。	玖珠町立杉河内小学校
75	玖珠町	清原 巧	読書活動の推進	平成3年から、「おたから文庫」を設けて地域での読書活動を推進している。小田地区の幼児・高齢者を対象とした配本活動のほか、小学校高学年の児童とともに選書・配本活動を月に2回行っている。	玖珠町立小田小学校
76	玖珠町	隈部 清二	読書活動の推進及び図書館の環境整備	平成22年度から玖珠中学校、小田小学校の図書館司書として、図書館の環境整備に務めている。その中で、学習の支援として、学習に活用する資料の準備、国語の関連図書や調べ学習に使う資料を揃え、授業がより充実したものになるように教師をサポートしている。 また、本を通じて「子どもの心を揺さぶり夢の世界を広げたい」との願いで、様々なジャンルで本を探し、それを子どもたちに紹介するなどの読書活動の実践に貢献している。	玖珠町立玖珠中学校
77	玖珠町	守口 照明	図書の寄贈	3年前から年間100冊前後の多岐に渡る本を本校図書館に寄贈している。様々な知的好奇心に対応し蔵書の充実に貢献しており、特に多岐にわたる趣味を持った生徒たちは、心待ちにしている。	大分県立日田林工高等学校

(敬称略)